

山鹿市民医療センター開放型病院広報紙

8月号



Yamaga Medical Center



発行所 山鹿市民医療センター

〒861-0593

熊本県山鹿市山鹿511番地

TEL 0968-44-2185 (代)

FAX 0968-44-2420

第42回Microwave Surgery研究会開催について

令和5年9月8日(金)、9日(土)の2日間、当センターの別府 透事業管理者を会長として第42回 Microwave Surgery研究会が山鹿市民交流センターで開催されます。

本研究会では、Microwave=マイクロ波等の熱エネルギーを利用した治療技術や成果が発表されます。電子レンジがマイクロ波で加熱することはよく知られていると思いますが、医療用に開発されたマイクロ波発生装置を使った治療が様々な医療分野で行われています。

Microwave Surgeryという聞きなれないと思いますが、当センターで行われている肝腫瘍の熱凝固療法はその代表的な治療手技の一つです。これまで熊本県内では別府事業管理者をはじめとして肝癌の熱凝固治療に積極的に取り組んできており、その点を評価されて今回の研究会会長のご指名を受けたことになると思います。

加熱による止血手技や腫瘍治療は比較的古くから取り組まれていました。特に肝癌の手術や治療に関しては1972年に日本でマイクロ波治療機器が開発されたことがその礎となっています。その後も腫瘍の局所凝固療法は改良を重ね、現在では低侵襲で効率の良い癌治療法のひとつとして確立されています。なかでもマイクロ波焼灼については最新技術と新鋭機器の開発により近年めざましい発展が認められます。

本研究会ではこれまでの技術や知見を積み重ねて「マイクロ波アブレーションを究める」をテーマとしています。アブレーションというのは少し聞き慣れない言葉だと思いますが「融解」「焼灼」を表す言葉で、例えば宇宙船の大気圏突入時にロケットの外壁で起きる高温融解がアブレーションです。近年の電子技術の進歩により安全で効率的に治療部位を焼灼する装置が開発され、外科

治療等の様々な分野で臨床応用がなされています。超高齢化社会を迎える我が国において、低侵襲で有効性が高く、経済性も考慮した治療技術としての応用が期待されています。

今回は「大腸癌肝転移のマイクロ波アブレーション」と「マイクロ波デバイスの手術への応用」を主軸として全国から演題が発表される予定です。また、9

月8日夕方から会長による転移性肝癌の治療に関するイブニングセミナーも企画しています。この研究会は1983年大阪市での初回開催から今回で42回目を迎える歴史のある研究会であり、熊本で2回目の開催となります。今回は熊本市内でしたが、今回は山鹿市での全国レベルの医学研究会の開催です。他県から来られる方々にも是非熊本、山鹿市を楽しんでいただき、この分野のさらなる発展にむけて知見を深め、情報交換していただければと思っています。なお、あわせて9月9日午後から第5回市民公開講座「山鹿でできる肝がんの予防と治療」を開催しますので、こちらへの参加もよろしくお願い致します。

(文責：院長 石河 隆敏)



基本理念

いのち

地域住民の生命と健康への貢献

基本方針

山鹿市民医療センターは

- ① 患者さま中心の信頼される医療を行います
- ② 診療機能の充実に努め、質の高い医療を提供します
- ③ 地域の保健、医療、福祉の連携を推進します
- ④ 研修、研鑽に努め医療レベルの向上を図ります
- ⑤ 健全経営に努めます

CONTENTS

- 第42回MicrowaveSurgery研究会開催…P 1
 山鹿市出前講座への協力・ST紹介 …… P 2
 スキンケア対策委員会の紹介 …… P 2
 医療最前線 (149) …… P 3
 外来担当医表 (8月) …… P 4

「山鹿市出前講座」への協力

山鹿市では、市民を対象に「出前講座」を実施しています。市政や郷土の歴史や文化、生活の知恵など35のテーマ(メニュー)を提示し、団体・グループから注文を受ける事業です。当センターからは、「糖尿病の予防・教育」、「肝炎Q&A」、そして当科が担当する「家庭でできるリハビリテーション」の3つのテーマを担当しています。

「家庭でできるリハビリテーション」は、主に各地区公民館で開催されるサロンにスタッフが出向き実施します。当初は体操指導がメインでしたが、“その場限りの運動”になってしまうことも少なくなく、現在は健康寿命の延伸を意識した「健康生活のための7か条」「認知症の理解と予防」「健康体操」等複数の内容から対象者の意向や時間で調整して対応させていただいています。コロナ禍で集まることが制限され、中止が続いていたサロン活動ですが、感染症法上の分類が引き下げられてから再開される地区も増えています。当院の基本理念である「地域住民のいのちと健康への貢献」を実践し、市民

の健康づくりへ寄与できる活動を今後も継続していきたいと思います。

(文責：リハビリテーション科
作業療法士長 牛島由紀雄)



リハビリテーション科からのお知らせ



リハビリテーション科 言語聴覚士(非常勤) 池崎 寛人(いけざき ひろと)

5月より赴任することになりました。私は熊本保健科学大学の言語聴覚学専攻に勤務しており、言語聴覚士の養成教育に携わっております。言語聴覚士としての経験は17年目になります。趣味はトレイルラン、筋トレです。今までの経験を活かして、月2回(第2・第4水曜日)ではありますが、嚥下障害や音声障害、コミュニケーション障害などでお困りの方の一助になれるように一生懸命取り組みたいと思います。今後とも宜しくお願い致します。

スキンケア対策委員会のご紹介

令和4年度に城 真愛看護師が創傷管理関連の特定行為研修を修了したことを機に、今年度より院内スキンケア対策委員会を設置し活動を開始しました。

当センターでは、これまで褥瘡やストーマに関連する皮膚トラブルに対して褥瘡対策チーム、ストーマチームの医療チームで活動をしていました。今までのチーム活動では、褥瘡やおむつかぶれ、ストーマに関連する皮膚トラブル発生後に介入となることが多く、予防的介入を速やかにかつ十分に行うことが課題となっていました。



皮膚トラブルを起こさないためには、科学的根拠に基づいてリスクアセスメントし、トラブルが発生する要因をできるだけ取り除き、患者さまが安全・安楽に療養できる環境を整備しなければいけません。そのため、今年度からはスキンケア対策委員会が看護部のリンクナースと協力しながら知識を深め、病院として取り組める予防的ケア内容を検討し行動していきたいと考えております。

活動の場は、11月母の会、毎月第3水曜日13:30～のストーマ外来(予約制)、月2回の褥瘡回診となっています。母の会、ストーマ外来はストーマを保有している患者さまが対象となっておりますので、ストーマのことで心配に思っていることがありましたら、当センターへ相談していただくと幸いです。

スキンケア対策委員会は医師、看護師、薬剤師、管理栄養士、MSWの多職種で構成しており、看護部のリンクナースを各部署に配置しています。多職種で協働かつ連携して、症例の検討や専門的な知識の共有を行い、より質の高いケアが提供出来るよう介入していきます。更に、皮膚・排泄ケア認定看護師が誕生した際には、地域に還元できる研修会なども計画していきたいと考えておりますので、よろしくお願いします。

(文責：スキンケア委員部会長 伊藤しのぶ)

医療最前線 (149)



二度の災害医療を経験して～熊本地震と令和2年7月豪雨～

外科医長

尾崎 宣之

私は、熊本地震と令和2年7月豪雨という二つの災害を経験しました。それぞれの災害で勤務していた病院は、済生会熊本病院と人吉医療センターでした。これらの災害における現実の医療活動を振り返り、その経験から学んだ教訓を共有したいと思います。

2016年4月14日、熊本地震が発生しました。私は済生会熊本病院で働いていましたが、地震の被害は甚大でした。建物の揺れは激しく、患者の避難が必要となり、まさに非常事態でした。しかし、私たち医療スタッフは迅速に対応し、命を救うために全力を尽くしました。多くの患者が骨折や頭部外傷を負って運び込まれ、手術や治療を必要としていました。医師や看護師、コメディカルが連携し、なんとか医療を提供するための体制を構築しました。また、避難所での医療活動や感染症予防にも取り組み、被災地の人々に安心と支援を提供しました。

そして、令和2年7月、大雨による豪雨が人吉地域を襲いました。この災害時は、私は人吉医療センターで働いていました。周囲の土砂崩れや浸水により、病院へのアクセスが困難となりましたが、医療活動を中断することはありませんでした。私たちは仮設災害センターを設置し、急患対応や避難所で暮らす人々の健康管理や急性疾患への対応を行いました。

た。特に、感染症の予防は重要な課題でした。清潔な環境の維持や適切な衛生対策を徹底し、感染症の拡大を防ぐために全力を尽くしました。

これらの災害医療の経験から、いくつかの教訓を得ることができました。まず、災害発生時には即応性が求められます。迅速な対応と的確な判断が、患者の命を救うために不可欠です。また、チームワークと連携の重要性も痛感しました。多職種の医療スタッフが協力し合い、一体となって対応することで、より効果的な医療を提供できたかもしれません。さらに、災害時の予防と備えの重要性も浮き彫りになりました。災害発生前の訓練や装備の整備、地域との連携強化は、迅速な対応と被災地支援に大きく貢献できたと思われます。

二度の災害を経験したことで、災害医療への意識をより高めました。災害訓練（地震・水害・火災など）やシミュレーションを通じて、スキルや知識を向上させ、災害発生時に即応できるよう準備をしていきます。また、地域との連携や情報共有の強化にも力を入れ、迅速かつ効果的な医療支援ができる体制を整えていきます。

災害はいつ訪れるかわからない不測の事態ですが、過去の経験から学び、未来に備えて進化し続けます。地域の皆さまの安全と健康を守るため、常に最善の医療を提供するよう努力してまいります。

原稿を募集いたします

登録医の先生の投稿を歓迎いたします。400～800字程度を基準とします。

送付先 〒861-0593 山鹿市山鹿511番地 山鹿市民医療センター 地域医療連携室

ホームページをご利用ください。病院の最新情報をご覧になれます。

<http://yamaga-medical-center.jp>

外来担当医表

8月

診療科名	月	火	水	木	金
呼吸器内科	※ 後藤 由比古	※ 濱田 昌平	※ 後藤 英介	—	※ 後藤 英介
腫瘍内科	—	—	—	—	宮本 英明
消化器内科	上野 茂紀	竹野 洋司	本原 利彦	上野 茂紀 竹野 洋司	本原 利彦
内分泌・代謝内科	川崎 修二	—	川崎 修二	—	川崎 修二
循環器内科	大庭 圭介 清水 博	大庭 圭介 清水 博	清水 博 大庭 圭介	※ 小國 哲也 担当医	大庭 圭介 清水 博
整形外科 (紹介外来制)	横田 秀峰 中原 達秀 山元 雅典	工藤 智志 中原 達秀 山元雅典 / 湯本みずほ	手術 (担当医)	工藤 智志 横田 秀峰 湯本 みずほ	手術 (担当医)
外科	別府 透 石河 隆敏 織田 枝里	手術 (担当医)	別府 透 石河 隆敏 辛島龍一 / 織田枝里	手術 (担当医)	別府 透 石河 隆敏 尾崎 宣之
乳腺外科	—	※ 富口 麻衣	—	—	—
泌尿器科	—	※ 原田 成美	—	※ 神波 大己 教授	—
小児科	※ 石井 真美 9:00~16:30まで	※ 徳永 郁香 (小児一般・ アレルギー外来)	※ 石井 真美 9:00~16:30まで 予防接種(午後)	※ 石井 真美 9:00~16:30まで	※ 徳永 郁香 (小児一般・ アレルギー外来)
セク ン ダ リ 器 官	耳鼻咽喉科	非常勤医師	—	非常勤医師	—
眼	木山 優	木山 優	木山 優	木山 優	木山 優
産婦人科	※ 片渕美和子 (午後)	※ 片渕美和子 (午後)	—	非常勤医師 * 片渕美和子(午後)	非常勤医師
緩和ケア内科(予約制)	織田 枝里	堀 和樹	織田 枝里	堀 和樹	織田 枝里
総合診療科	吉岡 明子	—	吉岡 明子	—	吉岡 明子
救急外来	外科医(午前) 整形外科医(午後)	吉岡 明子	大庭 圭介(午前) 清水 博(午後)	吉岡 明子 / 消化器内科医	外科医(午前) 担当医(午後)
健診	高木 茂	高木 茂	高木 茂	高木 茂	高木 茂

◎診療時間は8:30開始で11:00(小児科は16:00)受付終了となります。

当日の受診に関する相談を除く電話は、14時から17時が受付となります。

※ 非常勤医師です。 * 第2、第4のみ診療となります。

特殊・専門外来

8月

名称	担当医等	実施日	診察場所
外来化学療法(予約制)	担当医 宮本 英明	毎週 火曜・水曜 毎週 金曜(がん薬物療法専門医)	各診療科
禁煙外来(予約制)	坂田 和子	毎週 月曜(午後)	Aブロック
睡眠時無呼吸外来	坂田 和子	毎週 火曜・木曜(午後)	
小児科予防接種	※ 石井 真美	毎週 水曜(受付時間13:30~15:30)	
ストーマ外来	担当医	毎月 第3水曜(午後)	Bブロック
女性外来(婦人科、思春期、更年期)	※ 片渕美和子	8/7月、8月、10月、14月、15月、21月、22月、24月、28月、29月	
P E G 外来	担当医	毎月 第2水曜(午後)	
両親学級(予約制:産婦人科)	助産師	第2・第4木曜日(13:30~15:30) ※産婦人科へお尋ねください。	5階病棟
セカンドオピニオン外来(予約制)	各専門医が担当します。詳細はホームページをご覧ください。 予約については地域医療連携室にお尋ねください。		

◎特殊・専門外来については、各診療科にお尋ねください。

◎急患の場合は、この限りではありません。

◆注意：学会等の都合で変更になる場合があります。

◆最新の担当表は、ホームページをご覧ください。

山鹿市民医療センター

〒861-0593 熊本県山鹿市山鹿511番地
TEL(代表)0968-44-2185 FAX 0968-44-2420
<http://yamaga-medical-center.jp>